工　　事 番　　号							
設計年度	令和　6　年度						
施工月日	令和　　年　　月　　日	河川浚渫工事　　（準用河川　黒谷川外１河川） 三原市　大和町　　下草井　外					
施工方法	請　　負						
工事期間							

仕様書

工　　事　　概　　要	起　　工　　理　　由
施工延長　　黒谷川　　L=100.0m　　神甸川　　L=127.0m 河床等掘削　　V=160.0m3　　V=30.0m3	

三　　原　　市

特　記　仕　様　書

第１章 総則

第１節　適用

１　本特記仕様書は、三原市大和町下草井外、河川浚渫工事（準用河川 黒谷川外１河川）に適用する。

２　本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。

・土木工事共通仕様書（令和6年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）

※　土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。

https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/

・その他関連規格類

第２節　法令及び条例等の遵守

１　次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。

(1)　工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」

(2)　上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」

(3)　上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」

２　「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。

３　「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第３節　建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

１　再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（５の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

２　計画の掲示及び公表

受注者は、１の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。
現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。
https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

３　実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から５年間保存しなければならない。

４　工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5　建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。
※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

(1)　工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壌汚染対策法（平成14年法律第53号）第３条第７項又は第４条第１項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(2)　再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項

ア　当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第１項、第16条第１項、第30条第１項又は第35条第１項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。
イ　当該行為が盛土規制法第21条第１項、第27条第１項、第28条第１項又は第40条第１項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(3)　上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6　運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7　確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8　確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後５年間保存するものとする。

9　建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

(1)　建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
(2)　建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
(3)　建設発生土の搬出元の名称及び所在地
(4)　建設発生土の搬出量
(5)　建設発生土の搬出が完了した日

10　建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

11　受領書の内容確認

受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

12　受領書の保管

受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後５年間保存するものとする。

13　建設発生土の最終搬出先までの確認

受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する９（1）～（5）に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後５年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。

(1)　国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
(2)　受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
(3)　ストックヤード運営事業者登録規定により国に登録されたストックヤード

（4） ９の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

第２章 施工条件

第１節 用地

２ 現場の復旧

原形復旧とする。

第２節 公害対策

１ 公害防止

建設機械・設備	低騒音型機械
作業時間	9時～17時

第３章 工事保険等

１ 工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に加入しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

２ 法定外の労災保険 の付保

（1） 受注者は、本工事に従事する者の業務上の負傷等に対する補償に必要な金額を担保するための保険契約（以下「法定外の労災保険」という。）を付保しなければならない。

（2） 受注者は、建設工事請負契約約款第54条（火災保険等）に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又なこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。

（3） 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第４章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項又は、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
準用河川 黒谷川					
河川維持		式		1	レベル1
河川浚渫工		式		1	レベル2
土工		式		1	レベル3
河床等掘削	土砂 積込(ルーズ)	m3		160	レベル4
土砂等運搬	土砂	式		1	レベル4
残土等処分		m3		160	レベル4
仮設工		式		1	レベル2
工事用道路工		式		1	レベル3
盛土材料	道路路床土 運搬距離5.5km以下（4.0km超）	m3		10	レベル4
工事用道路盛土	2.5m以上4.0m未満	m3		8	レベル4
敷砂利	RC-40 T=10cm	m2		24	レベル4
敷鉄板	22×914×1829,289kg/枚 整備費あり	m2		377	レベル4
積込	土砂　標準以外 -	m3		8	レベル4
土砂等運搬	土砂 運搬距離4.5km以下(3.5km超)	m3		8	レベル4
残土等処分		m3		8	レベル4
＊＊直接工事費＊＊					
運搬費					

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
運搬費		式		1	レベル2
運搬費		式		1	レベル3
仮設材運搬費	運搬距離 6.4㎞ 製品長 1.829m	式		1	レベル4
共通仮設費率分					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分					
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊					
＊＊工事費＊＊					

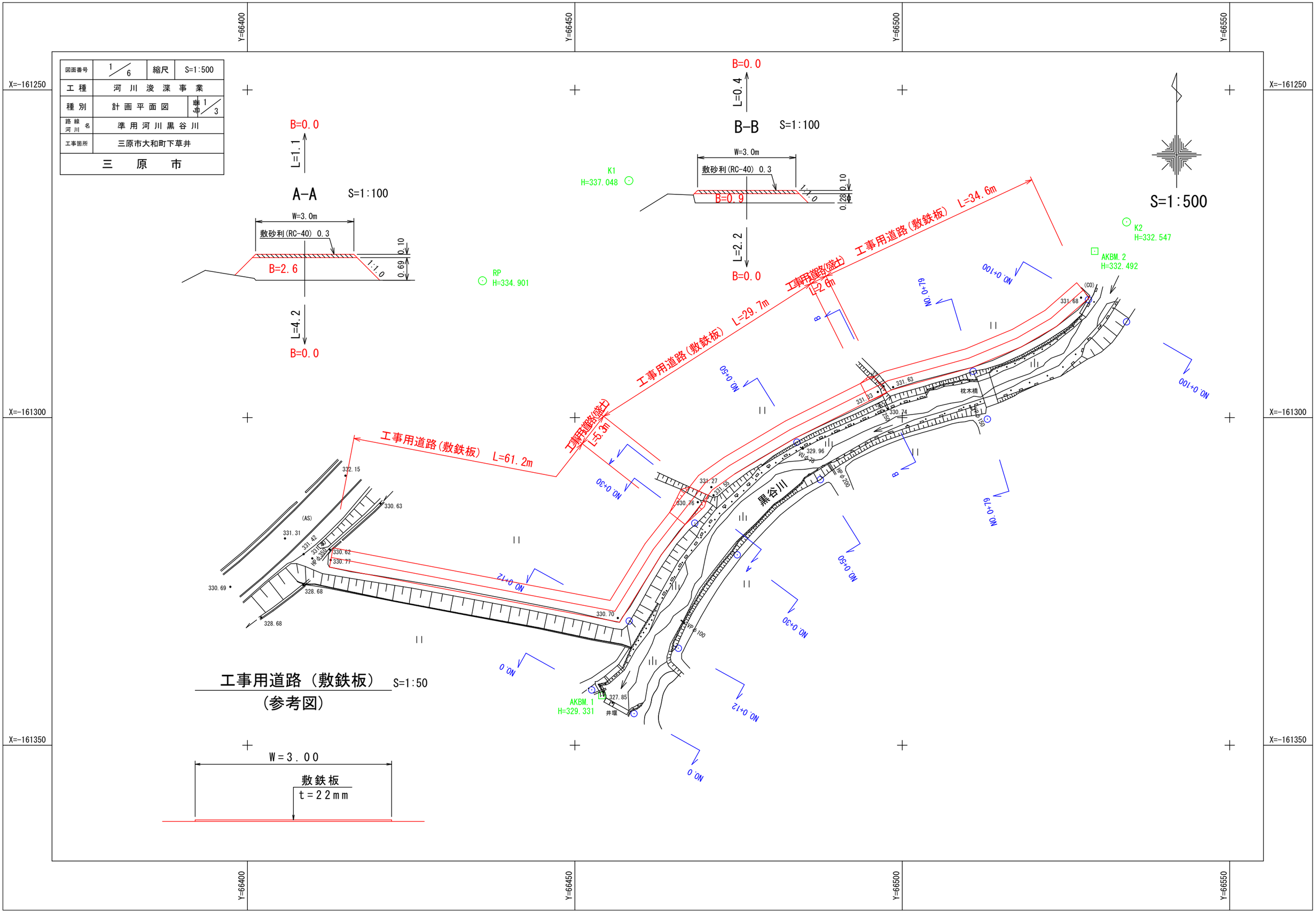
工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
準用河川 神甸川					
河川維持		式		1	レベル1
河川浚渫工		式		1	レベル2
土工		式		1	レベル3
河床等掘削	土砂 小規模(標準以外)	m3		30	レベル4
人力運搬	80m以下(60m超)	m3		30	レベル4
土砂等運搬	土砂　積込及び運搬 距離3.5km以下(3.0km超)	m3		30	レベル4
残土等処分		m3		30	レベル4
仮設工		式		1	レベル2
掘削補助機械搬入搬出		式		1	レベル3
＊＊直接工事費＊＊					
共通仮設費率分					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分					
一般管理費計					

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊					
＊＊工事費＊＊					
＊＊工事費計＊＊					

図面番号	1/6	縮尺	S=1:500
工 種	河 川 浚 渫 事 業		
種 別	計 画 平 面 図	単 1/3	
路線 河川 名	準 用 河 川 黒 谷 川		
工事箇所	三原市大和町下草井		
三 原 市			

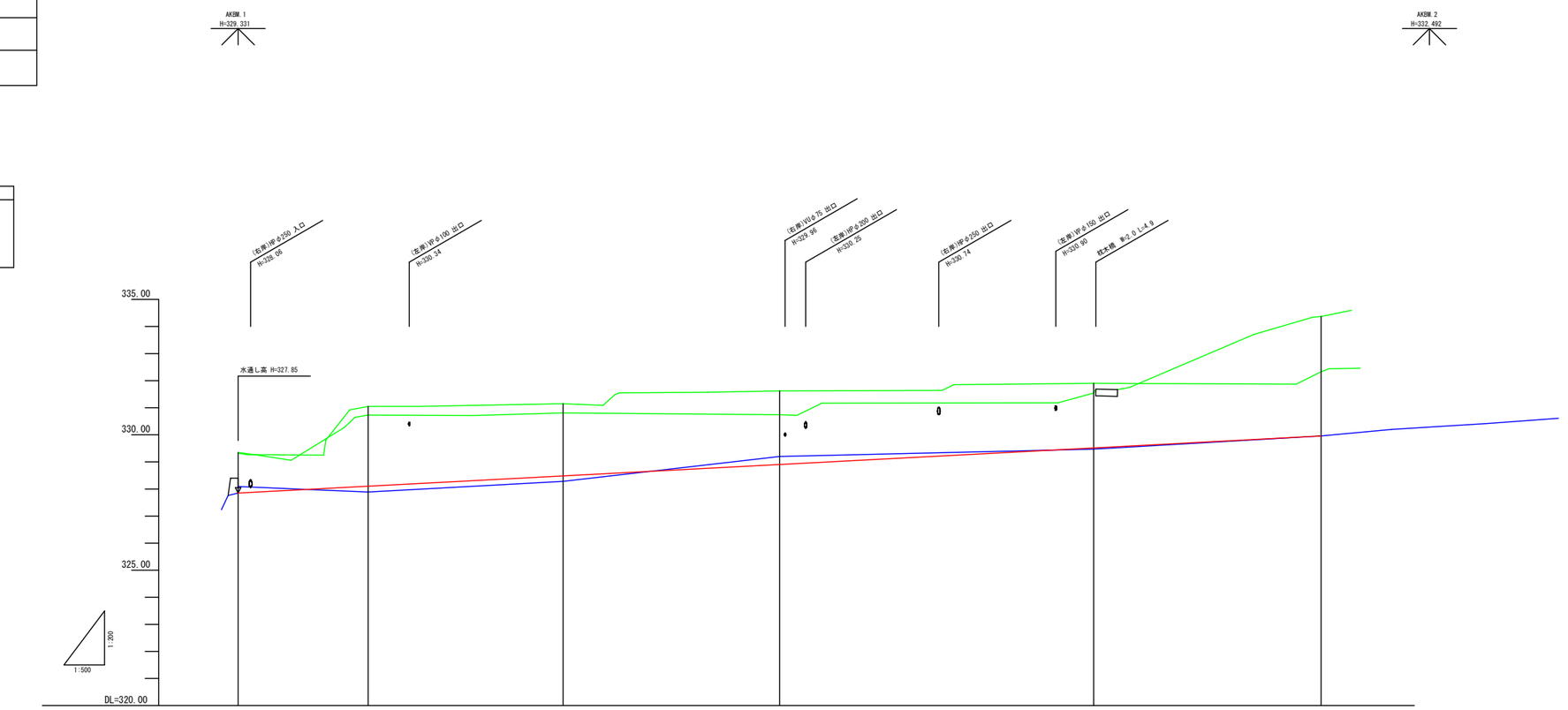


工事用道路（敷鉄板） S=1:50
（参考図）

図面番号	2 / 6	縮尺	V=1:200 H=1:500
工種	河 川 浚 渫 事 業		
種別	縦 断 面 図	事業	2 / 3
路線 河川名	準 用 河 川 黒 谷 川		
工事箇所	三原市大和町下草井		
三 原 市			

凡 例

- 最深河床高
- 右岸堤防高
- 左岸堤防高

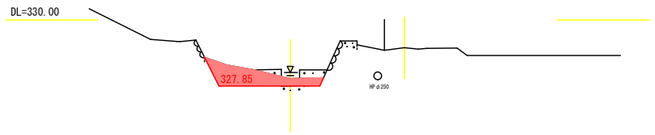


計画	河床勾配	327.85	i=1/47 L=100.0m				329.96
	堤防高						
	護岸天端高						
	河床高	327.85	328.10	328.48	328.91	329.52	329.96
現況	河床高	328.09	327.89	328.28	329.20	329.47	329.96
	左岸地盤高	329.35	330.73	330.81	330.74	331.54	334.37
	右岸地盤高	329.32	331.05	331.15	331.62	331.90	332.33
	追加距離	0.000	12.000	30.000	50.000	79.000	100.000
	区間距離	0.000	12.000	18.000	20.000	29.000	21.000
	測点	NO.0	NO.0+12	NO.0+30	NO.0+50	NO.0+79	NO.0+100

図面番号	3 / 6	縮尺	S=1:200
工種	河川浚渫事業		
種別	横断面図	葉数	3 / 3
路線河川名	準用河川黒谷川		
工事箇所	三原市大和町下草井		
三原市			

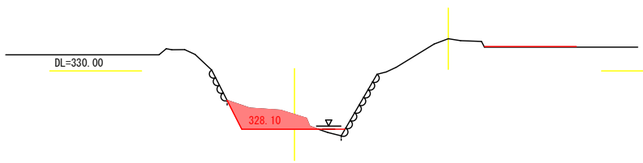
NO.0
GH=327.85
FH=327.85

C(SF)=1.6



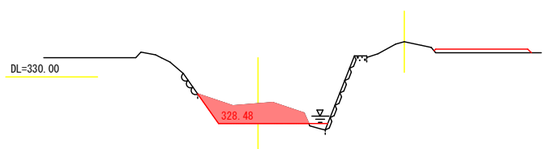
D = 12.000
NO.0+12
GH=328.58
FH=328.10

C(SF)=1.5



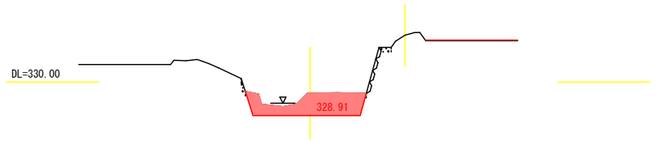
D = 18.000
NO.0+30
GH=329.13
FH=328.48

C(SF)=1.9



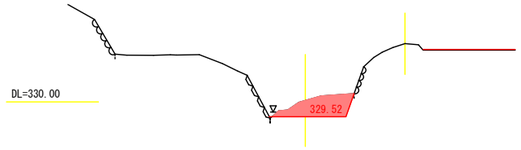
D = 20.000
NO.0+50
GH=329.64
FH=328.91

C(SF)=2.2



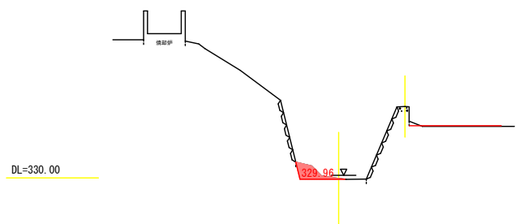
D = 29.000
NO.0+79
GH=330.05
FH=329.52

C(SF)=1.3



D = 21.000
NO.0+100
GH=329.99
FH=329.96

C(SF)=0.3



X=-159300
X=-159250
X=-159200
X=-159150

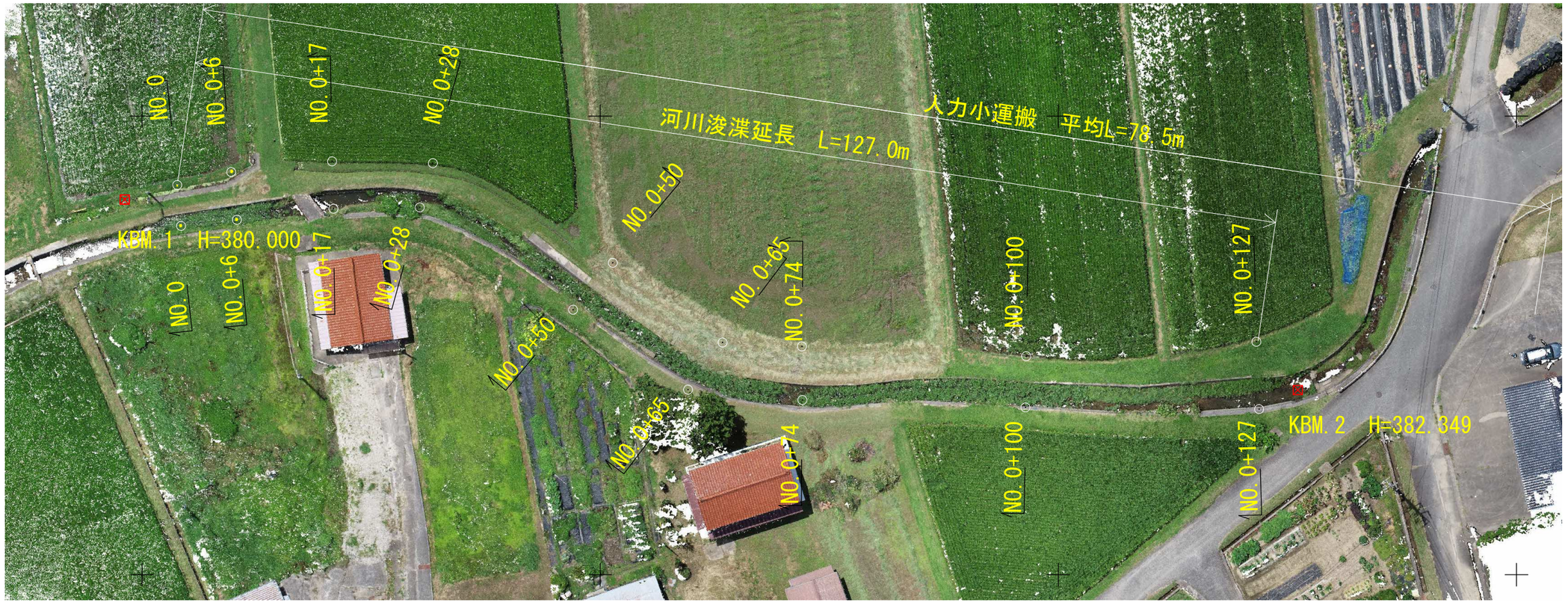
図面番号	4 / 6	縮尺	S=1:500
工種	河川浚渫事業		
種別	平面図	番号	1 / 3
路線河川名	準用河川神甸川		
工事箇所	三原市大和町萩原		
三　原　市			

平面図

N

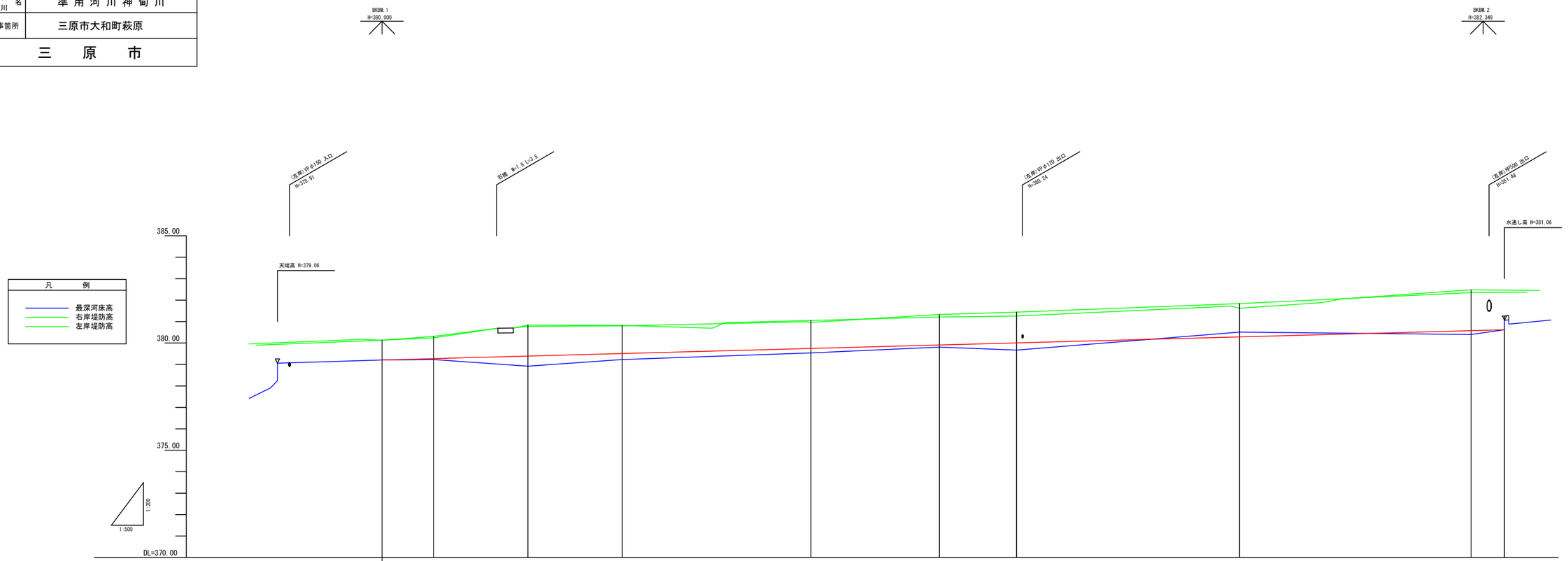
S=1:500

Y=71800



Y=71850

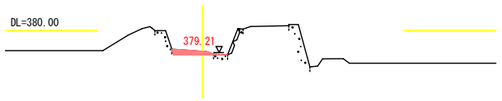
図面番号	5 / 6	縮尺	V=1:200 H=1:500
工種	河 川 浚 渫 事 業		
種別	縦 断 面 図	葉	2 / 3
路線 河川名	準 用 河 川 神 甸 川		
工事箇所	三原市大和町萩原		
三 原 市			



計画	河床勾配	379.21								380.58
	堤防高									
	護岸天端高									
	河床高	379.21	379.27	379.39	379.51	379.75	379.91	380.01	380.29	380.58
現況	河床高	379.21	379.23	379.92	379.23	379.54	379.81	379.67	380.51	380.49
	左岸地盤高	380.13	380.24	380.78	380.80	380.96	381.33	381.44	381.84	382.35
	右岸地盤高	380.13	380.31	380.84	380.82	381.05	381.21	381.26	381.62	382.48
	追加距離	0.000	6.000	17.000	28.000	50.000	65.000	74.000	100.000	127.000
	区間距離	0.000	6.000	11.000	11.000	22.000	15.000	9.000	26.000	27.000
	測点	NO.0	NO.0+6	NO.0+17	NO.0+28	NO.0+50	NO.0+65	NO.0+74	NO.0+100	NO.0+127

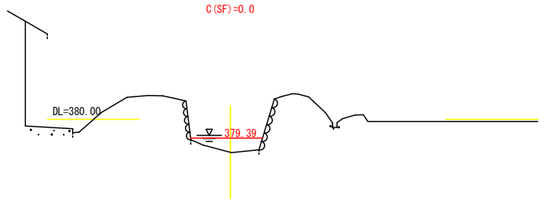
図面番号	6／6	縮尺	S=1:200
工種	河川浚渫事業		
種別	横断面図	葉数	3／3
路線河川名	準用河川神甸川		
工事箇所	三原市大和町萩原		
三原市			

NO.0
GH=379.32
FH=379.21
C(SF)=0.2



D = 6.000
NO.0+6
GH= 379.26
FH=379.27
C(SF)=0.2

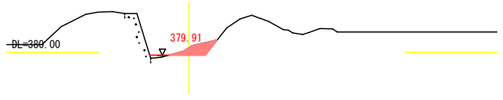
D = 11.000
NO.0+17
GH=378.93
FH=379.39
C(SF)=0.0



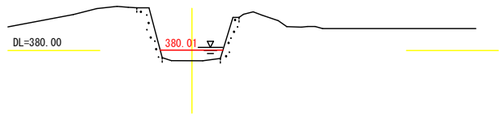
D = 11.000
NO.0+28
GH=379.45
FH=379.51
C(SF)=0.2

D = 22.000
NO.0+50
GH=379.55
FH=379.75
C(SF)=0.0

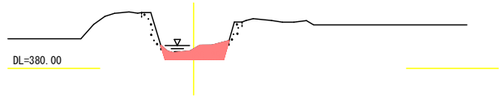
D = 15.000
NO.0+65
GH=380.15
FH=379.91
C(SF)=0.3



D = 9.000
NO.0+74
GH=379.67
FH=380.01
C(SF)=0.0



D = 26.000
NO.0+100
GH=380.63
FH=380.29
C(SF)=0.8



D = 27.000
NO.0+127
GH=380.53
FH=380.58
C(SF)=0.0

参　考　資　料

総括情報表

変更回数	0
適用単価地区	48 三原市(大和)
単価適用日	00-06.09.01(0)
諸経費体系	1　公共(一般)

	当世代	前世代
工種	14　河川維持工事	
施工地域・工事場所区分	00　補正なし	
復興補正区分	00　補正なし	
週休補正区分	00　補正なし	
現場事務所等の貸与区分	00　補正なし	
ＩＣＴ補正区分	00　補正なし	
冬期補正係数	00　補正なし	
緊急工事区分	00　通常工事　０％	
前払金支出割合区分	00　補正無し	
契約保証区分	03　補正しない	

建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として，労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。

≪凡例≫

Co ･･･コンクリート　　As ･･･アスファルト
DT ･･･ダンプトラック　　BH ･･･バックホウ
CC ･･･クローラクレーン　TC ･･･トラッククレーン
RTC･･･ラフテレーンクレーン

準用河川 黒谷川　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
準用河川 黒谷川					X1000
河川維持	1	式			Y1B01　　レベル1
河川浚渫工	1	式			Y1B0105　　レベル2
土工	1	式			Y1B010504　レベル3
河床等掘削 土砂 積込(ルーズ)	160	m3			Y1A01010103レベル4
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	160	m3			SPK24040001 00 単第0 -0001　表
土砂等運搬 土砂	160	m3			Y1B01050411レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離4.5km以下(3.5km超)	160	m3			SPK24040002 00 単第0 -0002　表
残土等処分	160	m3			Y1A01010803レベル4

準用河川 黒谷川　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料	160	m3			T9003　　00
仮設工	1	式			Y1B0112　　レベル2
工事用道路工	1	式			Y1B011201　レベル3
盛土材料 道路路床土 運搬距離5.5km以下（4.0km超）	10	m3			Y1A01060113レベル4
道路路床盛土	10	m3			T0224　　00
土砂等運搬 標準 土砂 DID区間無し 距離5.5km以下(4.0km超)	8	m3			SPK24040002 00 単第0 -0003　表
工事用道路盛土 2.5m以上4.0m未満	8	m3			Y1B01120101レベル4
路床盛土 施工幅員2.5m以上4.0m未満	8	m3			SPK24040005 00 単第0 -0004　表

準用河川 黒谷川　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
敷砂利 RC-40 T=10cm	24	m2			Y1B01120103レベル4
敷砂利 再生クラッシャーラン（RC-40）	2	m3			S0283　00 単第0 -0005　表
敷鉄板 22×914×1829,289kg/枚 整備費あり	377	m2			Y1B01120104レベル4
敷鉄板設置	377	m2			S1050041　00 単第0 -0007　表
敷鉄板撤去	377	m2			S1050043　00 単第0 -0009　表
敷鉄板賃料 22×914×1829,289kg/枚 賃貸期間11日	225	枚			S1050029　00 単第0 -0010　表
積込 土砂　標準以外 -	8	m3			Y1A01010101レベル4
積込(ルーズ) 土砂 小規模(標準以外)	8	m3			SPK24040007 00 単第0 -0011　表
土砂等運搬 土砂 運搬距離4.5km以下(3.5km超)	8	m3			Y1B01050411レベル4

準用河川 黒谷川　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し　距離4.5km以下(3.5km超)	8	m3			SPK24040002 00 単第0 -0012　表
残土等処分	8	m3			Y1A01010803レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料	8	m3			T9003　　00
＊＊直接工事費＊＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費	1	式			YZZ04　　レベル2
運搬費	1	式			YZZ04001　　レベル3
仮設材運搬費 運搬距離 6.4km 製品長 1.829m	1	式			YZZ04001004レベル4

準用河川 黒谷川　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 6.4㎞ 製品長 1.829m	1	式			S1000007　00 単第0 -0013　表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					率参照額……
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					率参照額……
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率… 率参照額……
一般管理費計					

準用河川 黒谷川　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊ 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事費＊＊					

準用河川 神甸川　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
準用河川 神甸川					X2000
河川維持	1	式			Y1B01　　レベル1
河川浚渫工	1	式			Y1B0105　　レベル2
土工	1	式			Y1B010504　レベル3
河床等掘削 土砂 小規模(標準以外)	30	m3			Y1B01050407レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外	30	m3			SPK24040001 00 単第0 -0016　表
人力運搬 80m以下(60m超)	30	m3			Y1A01020109レベル4
人力運搬（運搬～取卸し） 換算距離80m以下(60m超)	30	m3			SPK24040023 00 単第0 -0017　表
土砂等運搬 土砂　積込及び運搬 距離3.5km以下(3.0km超)	30	m3			Y1B01050411レベル4

準用河川 神甸川　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
積込(ルーズ) 土砂 小規模(標準以外)	30	m3			SPK24040007 00 単第0 -0011 表
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離3.5km以下(3.0km超)	30	m3			SPK24040002 00 単第0 -0018 表
残土等処分	30	m3			Y1A01010803レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料	30	m3			T9004 00
仮設工	1	式			Y1B0112 レベル2
掘削補助機械搬入搬出	1	式			Y1B011201 レベル3
掘削補助機械搬入搬出	2	回			Y1B01120101レベル4
掘削補助機械搬入搬出	2	回			SPK24040016 00 単第0 -0019 表

準用河川 神甸川　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
＊＊直接工事費＊＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					率参照額……
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					率参照額……
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率… 率参照額……
一般管理費計					

準用河川 神甸川　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊ 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事費＊＊					
＊＊工事費計＊＊					

施工単価表

掘削　　SPK24040001　　単第0 -0001　表

土砂 オープンカット 押土無し　　障害無し 5,000m3未満　　1　　m3　　当り

機械構成比:　44.26%　　労務構成比:　36.73%　　材料構成比:　19.01%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価：　328.03000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	44.26%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
運転手(特殊)	36.73%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	19.01%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂 C=2　押土無し E=3　5,000m3未満			B=1　オープンカット D=1　障害無し		

施工単価表

土砂等運搬　　SPK24040002　　単第0 -0002　表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)　DID区間無し 距離4.5km以下(3.5km超)　1　m3　当り

機械構成比: 45.59%　労務構成比: 39.52%　材料構成比: 14.89%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 1,190.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.59%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.52%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=14 距離4.5km以下(3.5km超)			B=3 バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

土砂等運搬　　SPK24040002　　単第0 -0003　表

標準 土砂　　DID区間無し 距離5.5km以下(4.0km超)　　1　　m3　　当り

機械構成比: 45.59%　労務構成比: 39.52%　材料構成比: 14.89%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 1,020.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.59%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.52%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=16 距離5.5km以下(4.0km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

路床盛土　　SPK24040005　　単第0 -0004　表

施工幅員2.5m以上4.0m未満　　1　m3　当り

機械構成比: 15.83%　労務構成比: 75.68%　材料構成比: 8.49%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 869.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	7.93%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3(平積0.2) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	7.90%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00054 KTPT00054
運転手(特殊)	67.44%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	8.24%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	8.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2　施工幅員2.5m以上4.0m未満					

施工単価表

敷砂利　　S0283　　単第0 -0005　表

再生クラッシャーラン（RC-40）　　10　　m3　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	1.000	人			
再生クラッシャラン 40～0mm	12.000	m3			10*1.2
機-1_バックホウ運転 クローラ[標準]山積0.8m3（平積0.6m3） 排出ガス対策型3次基準	2.000	時間			単第0-0006　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m3			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=2　　再生クラッシャーラン（RC-40）					

施工単価表

機-1_バックホウ運転　　S9006　　単第0 -0006　表

クローラ[標準]山積0.8m3（平積0.6m3）　　排出ガス対策型3次基準　　1　時間　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	0.17	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	15.00	L			
バックホウ(クローラ型) 標準型・排3 山積0.8/平積0.6m3	1	時間			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	時間			
A=4　クローラ[標準]山積0.8m3（平積0.6m3） C=0　労務単価の夜間等割増率 E=0　運転労務数量（人/h）標準=省略			B=1 D=6　排出ガス対策型3次基準 F=0　燃料消費量（L/h）標準=省略		

施工単価表

敷鉄板設置　　S1050041　　単第0 -0007　表

100　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.152	人			
とび工	0.152	人			
普通作業員	0.152	人			
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m3	0.152	日			単第0-0008　表
諸雑費	1	%			#09
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m2			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			

施工単価表

機-28_バックホウ運転(賃料)　S9035　単第0 -0008　表

クレーン付2.9t吊_山積0.8m3　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	119.00	L			
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	1.06	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=19　クレーン付2.9t吊_山積0.8m3 C=1　運転労務数量(人/日)			B=119　軽油消費量(L/日) D=1.06　機械賃料数量(供用日/日)		

施工単価表

敷鉄板撤去　　S1050043　　単第0 -0009　表

100　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.143	人			
とび工	0.143	人			
普通作業員	0.143	人			
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m3	0.143	日			単第0-0008　表
諸雑費	1	%			#09
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m2			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			

施工単価表

敷鉄板賃料　　S1050029　　単第0 -0010　表

22×914×1829,289kg/枚　　賃貸期間11日　　1　　枚　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
(賃料)鋼板 22×914×1829,289kg/枚 90日以内	11.000	枚・日			
(賃料)鋼板 22×914×1829,289kg/枚 整備費	1.000	枚			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	枚			
A=1　22×914×1829,289kg/枚 C=11　敷鉄板賃貸期間（日）			B=1　賃料 D=2　整備費有り		

施工単価表

積込(ルーズ)　　SPK24040007　　単第0 -0011　表

土砂　　小規模(標準以外)　　1　　m3　　当り

機械構成比:　20.80%　　労務構成比:　71.28%　　材料構成比:　7.92%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　1,768.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.80%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.28%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.92%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　　土砂			B=5　　小規模(標準以外)		

施工単価表

土砂等運搬　　SPK24040002　　単第0 -0012　表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)　　DID区間無し　距離4.5km以下(3.5km超)　　1　　m3　　当り

機械構成比:　18.57%　　労務構成比:　72.35%　　材料構成比:　9.08%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　3,096.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	18.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.35%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	9.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2　小規模 C=1　土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=21　距離4.5km以下(3.5km超)			B=6　バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3) D=1　DID区間無し		

施工単価表

仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬　S1000007　単第0 -0013 表

運搬距離 6.4km　製品長 1.829m　1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
基本運賃 運搬距離 6.4km 製品長 12m以内 運搬質量 65.025t	1.000	式			単第0-0014 表
往復					
積込み,取卸しに要する費用	1.000	式			単第0-0015 表
＊＊＊ 単位当たり ＊＊＊	1	式			
A=6.4 運搬距離(km) C=1 - E=65.025 運搬質量(t)			B=1 12m以内 D=1 - F=1 -		
H=1 - L=1 基地積込み・取卸し,現場積込み・取卸し			J=1 -		

施工単価表

基本運賃　　S1000009　　単第0 -0014　表

運搬距離 6.4km　　製品長 12m以内 運搬質量 65.025t　　1　式　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
基本運賃	1.000	式			※直接経費の対象外
t当り基本運賃	65.025	t			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	式			
A=1　基本運賃 C=1　12m以内			B=6.4　運搬距離(km) D=65.025　運搬質量(t)		

施工単価表

積込み,取卸しに要する費用　　S1000009　　単第0 -0015　表

1　式　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設材積込み費（基地）	65.025	t			
仮設材取卸し費（現場）	65.025	t			
仮設材積込み費（現場）	65.025	t			
仮設材取卸し費（基地）	65.025	t			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	式			
A=5　積込み,取卸しに要する費用 K=1　基地積込み・取卸し,現場積込み・取卸し			D=65.025　運搬質量(t)		

施工単価表

掘削　　SPK24040001　　単第0 -0016　表

土砂 上記以外(小規模)　　標準以外　　1　　m3　　当り

機械構成比:　20.80%　　労務構成比:　71.28%　　材料構成比:　7.92%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　2,592.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.80%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.28%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.92%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂 E=8　標準以外			B=5　上記以外(小規模)		

施工単価表

人力運搬（運搬～取卸し）　SPK24040023　単第0 -0017　表

換算距離80m以下(60m超)　1　m3　当り

機械構成比:　0.00%　労務構成比:　100.00%　材料構成比:　0.00%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　3,824.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	100.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
積算単価			積算単価		EP001
A=4　換算距離80m以下(60m超)					

施工単価表

土砂等運搬　　SPK24040002　　単第0 -0018　表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)　DID区間無し 距離3.5km以下(3.0km超)　1　m3　当り

機械構成比: 18.57%　労務構成比: 72.35%　材料構成比: 9.08%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 2,786.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	18.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.35%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	9.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=17 距離3.5km以下(3.0km超)			B=6 バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

掘削補助機械搬入搬出　　SPK24040016　　単第0 -0019　表

1　回　当り

機械構成比: 25.83%　労務構成比: 74.17%　材料構成比: 0.00%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 43,200.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 16t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	25.83%		ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型]16t吊		KTPC00023 KTPT00023
特殊作業員	74.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
積算単価			積算単価		EP001

準用河川 黒谷川

数 量 計 算 書

令和6年度　河川浚渫事業

工　事　費　内　訳

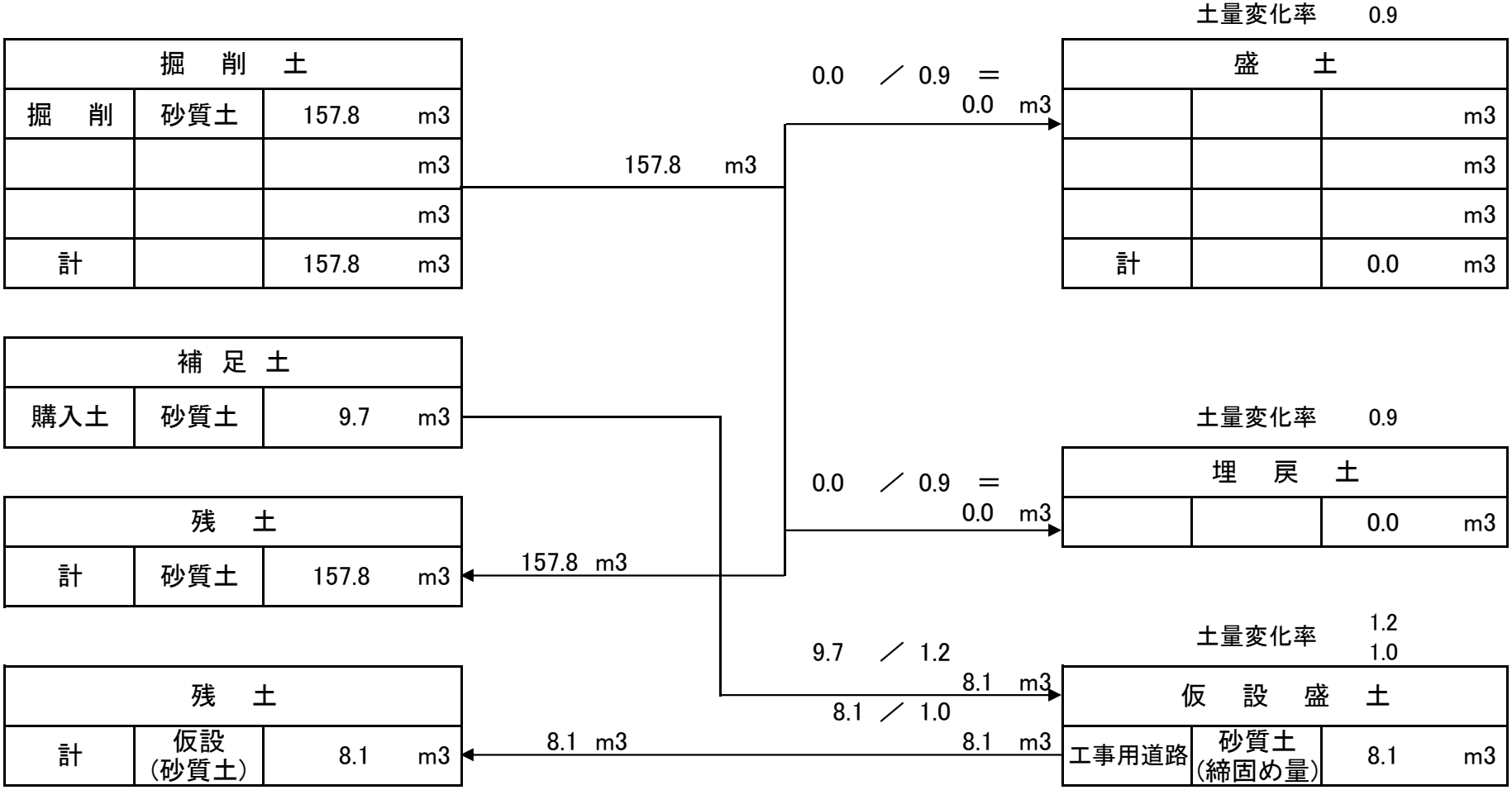
準用河川　黒谷川

費　目	工　種	種　別	細　別	規　格	単位	計上数量	数量	摘　要
本工事費	河川土工(浚渫)							
	掘削工							
		掘削		砂質土	m3	160	157.8	
	残土							
		残土処理		砂質土	m3	160	157.8	
		運搬		砂質土	m3	160	157.8	
	仮設工							
		工事用道路 (盛土)	盛土	W＝3.0m	m	8	7.9	
			仮設盛土	砂質土	m3	8	8.1	
			再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ	RC-40	m2	24	23.7	3.0×7.9＝23.7
				t＝10cm	m3	2	2.4	
			補足土 (購入土)	砂質土	m3	10	9.7	8.1×1.2＝9.7

費　目	工　種	種　別	細　別	規　格	単位	計上数量	数量	摘　要
		工事用道路 （敷鉄板）	設置・撤去	W＝3.0m	m2	377	376.5	L=125.5m
			設置・撤去	22×914×1829	枚	225	225	1枚当り 0.289t 総重量 65.025t
	残土処理工 （仮設工）							
		残土処理		砂質土	m3	10	10.5	8.1＋2.4＝10.5
		運搬		砂質土	m3	10	10.5	

準用河川　黒谷川

土量配分表



準用河川　黒谷川

河川土工　　計 算 書

測　点	距 離	機械掘削C(SF)												摘　要
		断　面	平　均	数　量	断　面	平　均	数　量	断　面	平　均	数　量	断　面	平　均	数　量	
NO. 0	0.0	1.6												
NO. 0 ＋12	12.0	1.5	1.55	18.6										
NO. 0 ＋30	18.0	1.9	1.70	30.6										
NO. 0 ＋50	20.0	2.2	2.05	41.0										
NO. 0 ＋79	29.0	1.3	1.75	50.8										
NO. 0 ＋100	21.0	0.3	0.80	16.8										
合　計	100.0			157.8										

準用河川　黒谷川

工事用道路および仮設盛土　　計　算　書

測　点	距　離	工事用道路(敷鉄板)			仮設盛土			再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ RC-40						摘　要
		断　面	平　均	数　量	断　面	平　均	数　量	断　面	平　均	数　量	断　面	平　均	数　量	
入口～NO.0+30付近	61.2			61.2										敷鉄板(W=3.0m)
					0.0			0.3						盛土(W=3.0m)
A-A	1.1				2.6	1.30	1.4	0.3	0.30	0.3				
	4.2				0.0	1.30	5.5	0.3	0.30	1.3				
A-A付近～NO.0+63付近	29.7			29.7										敷鉄板(W=3.0m)
					0.0			0.3						盛土(W=3.0m)
B-B	0.4				0.9	0.45	0.2	0.3	0.30	0.1				
	2.2				0.0	0.45	1.0	0.3	0.30	0.7				
B-B付近～NO.0+100	34.6			34.6										敷鉄板(W=3.0m)
合　計	133.4			125.5			8.1			2.4				

準用河川　黒谷川

工事用道路

種　別	細　別	計　算　式	数　量	摘　要
工事用道路工	盛土(W=3.0)	5.3＋2.6	7.9	
工事用道路工	敷鉄板(W=3.0)	61.2＋29.7＋34.6	125.5	
合　計			133.4　m	

工事用道路 数量総括表

準用河川　黒谷川

種　　別		規　　格	区　　分	単位	数量
敷鉄板	設置	22×914×1829		m2	376.50
				枚	225
	撤去	22×914×1829		m2	376.50
				枚	225

準用河川　黒谷川

工事用道路　計算表（　5　/　5　）

1. 敷鉄板　　（22×914×1829）　　1枚当り 0.289t

（1）設置

A=　　3.0　×　　125.5　　÷　　376.50　m2

N=　　376.50　÷（　　0.914　×　　1.829　）　　÷　　225.2　枚

（2）撤去

A=　　3.0　×　　125.5　　÷　　376.50　m2

N=　　376.50　÷（　　0.914　×　　1.829　）　　÷　　225.2　枚

準用河川 神甸川

数 量 計 算 書

令和6年度　河川浚渫事業

工　事　費　内　訳

準用河川　神甸川

費　目	工　種	種　別	細　別	規　格	単位	計上数量	数量	摘　要
本工事費	河川土工(浚渫)							
	掘削工							
		掘削		砂質土	m3	30	30.5	
	残土							
		残土処理		砂質土	m3	30	30.5	
		運搬		砂質土	m3	30	30.5	

準用河川　神甸川

土量配分表

掘　削　土			
掘　削	砂質土	30.5	m3
計		30.5	m3

30.5 m3

0.0 ／ 0.9 ＝ 0.0 m3

土量変化率　0.9

盛　土			
			m3
			m3
			m3
計		0.0	m3

0.0 ／ 0.9 ＝ 0.0 m3

土量変化率　0.9

埋　戻　土			
			m3

30.5 m3

残　土			
計	砂質土	30.5	m3

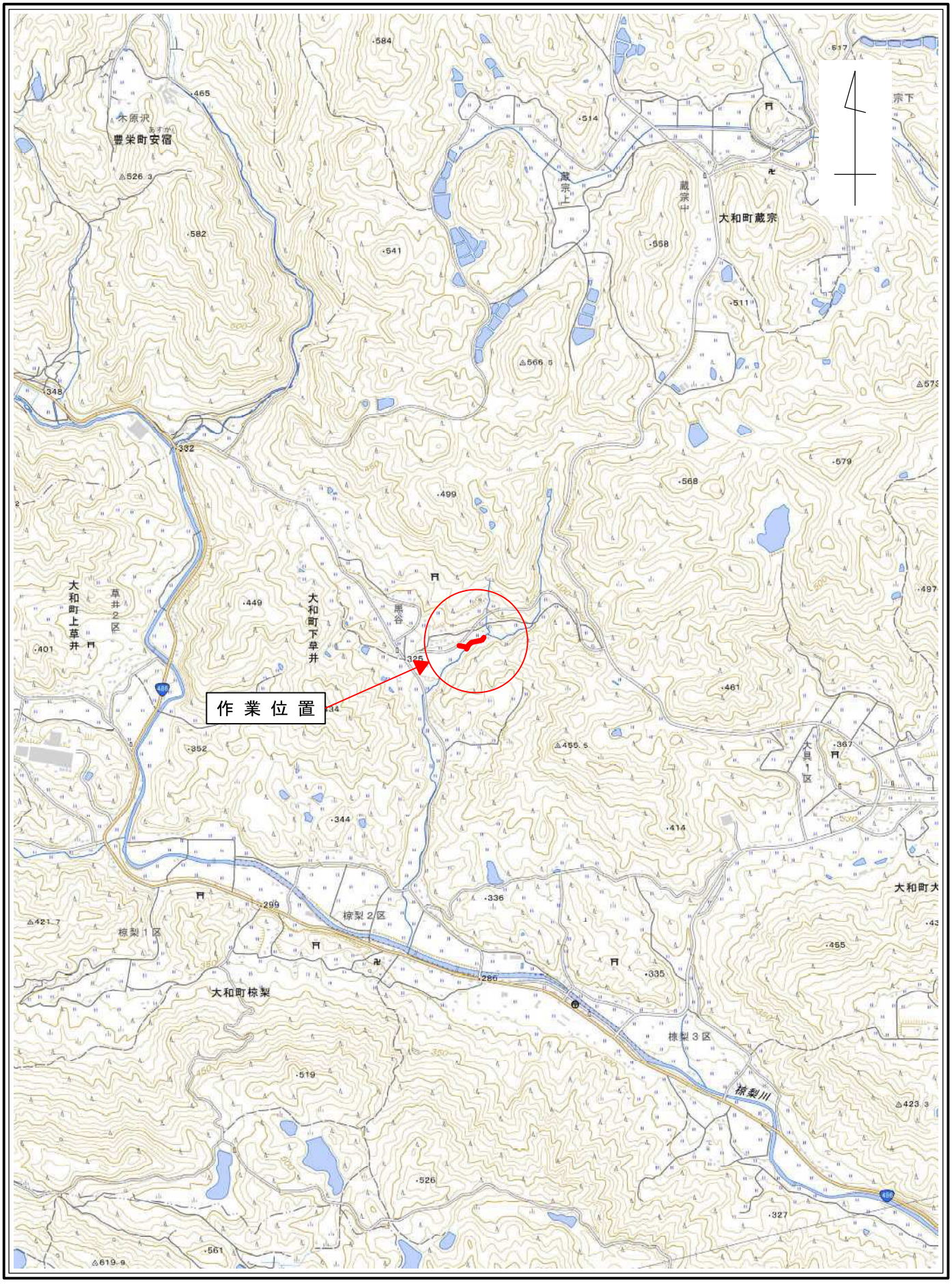
準用河川　神甸川

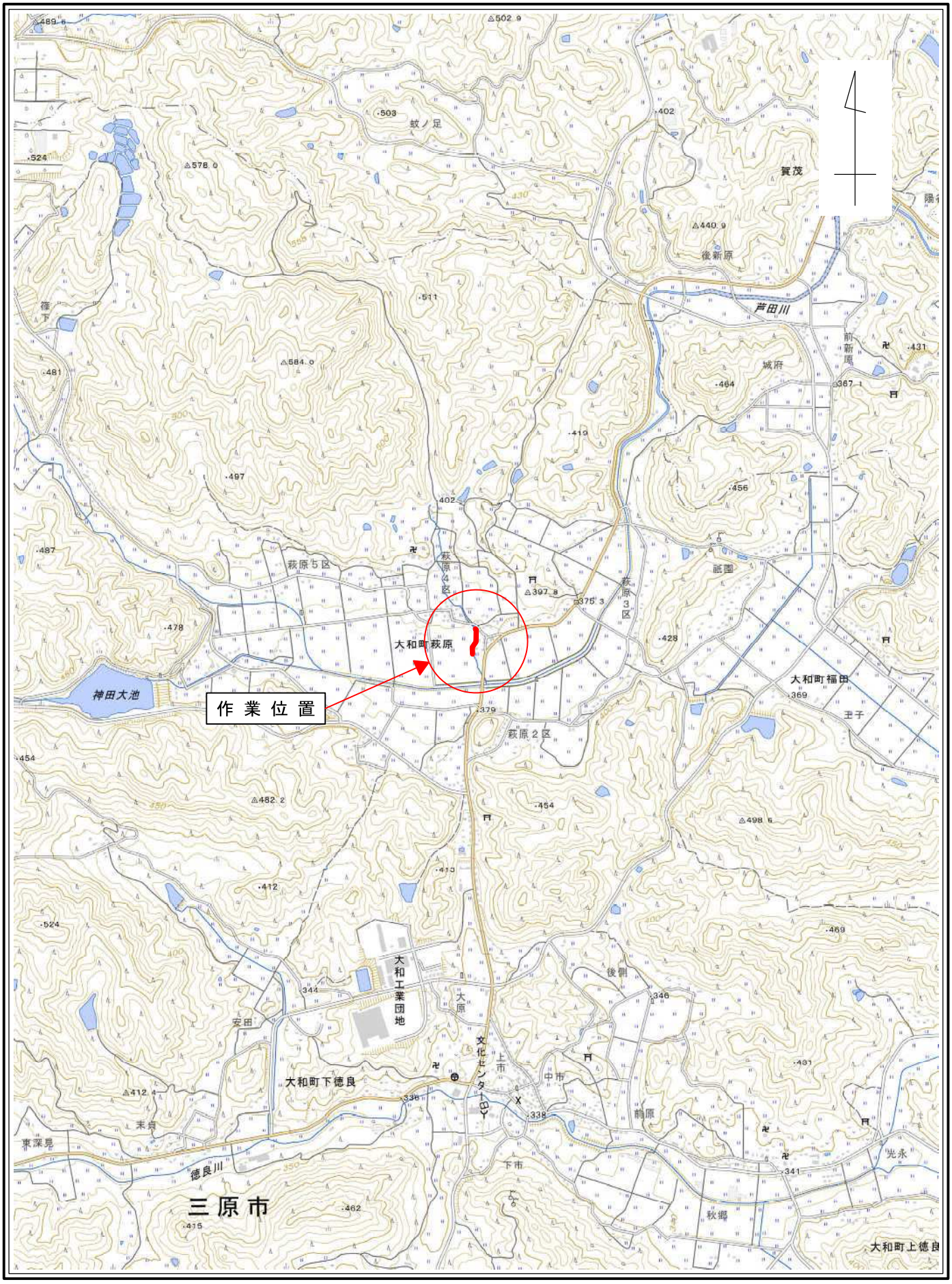
河川土工　　計 算 書

測　点	距 離	機械掘削C(SF)												摘　要
		断　面	平　均	数　量	断　面	平　均	数　量	断　面	平　均	数　量	断　面	平　均	数　量	
NO. 0	0.0	0.2												
NO. 0 ＋6	6.0	0.2	0.20	1.2										
NO. 0 ＋17	11.0	0.0	0.10	1.1										
NO. 0 ＋28	11.0	0.2	0.10	1.1										
NO. 0 ＋50	22.0	0.0	0.10	2.2										
NO. 0 ＋65	15.0	0.3	0.15	2.3										
NO. 0 ＋74	9.0	0.0	0.15	1.4										
NO. 0 ＋100	26.0	0.8	0.40	10.4										
NO. 0 ＋127	27.0	0.0	0.40	10.8										
合　計	127.0			30.5										

位　置　図
（準用河川黒谷川）

S=1:25,000



位　置　図
（準用河川神甸川）

S=1:25,000